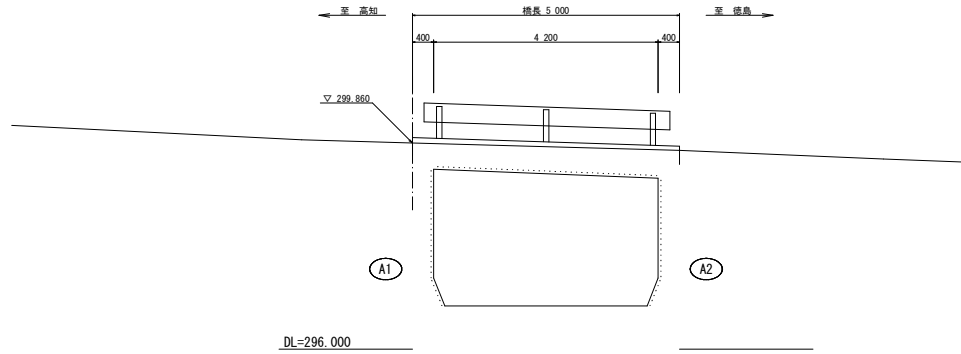
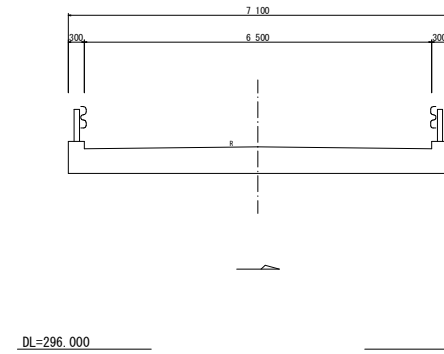


樽山橋 橋梁一般図 S=1:50

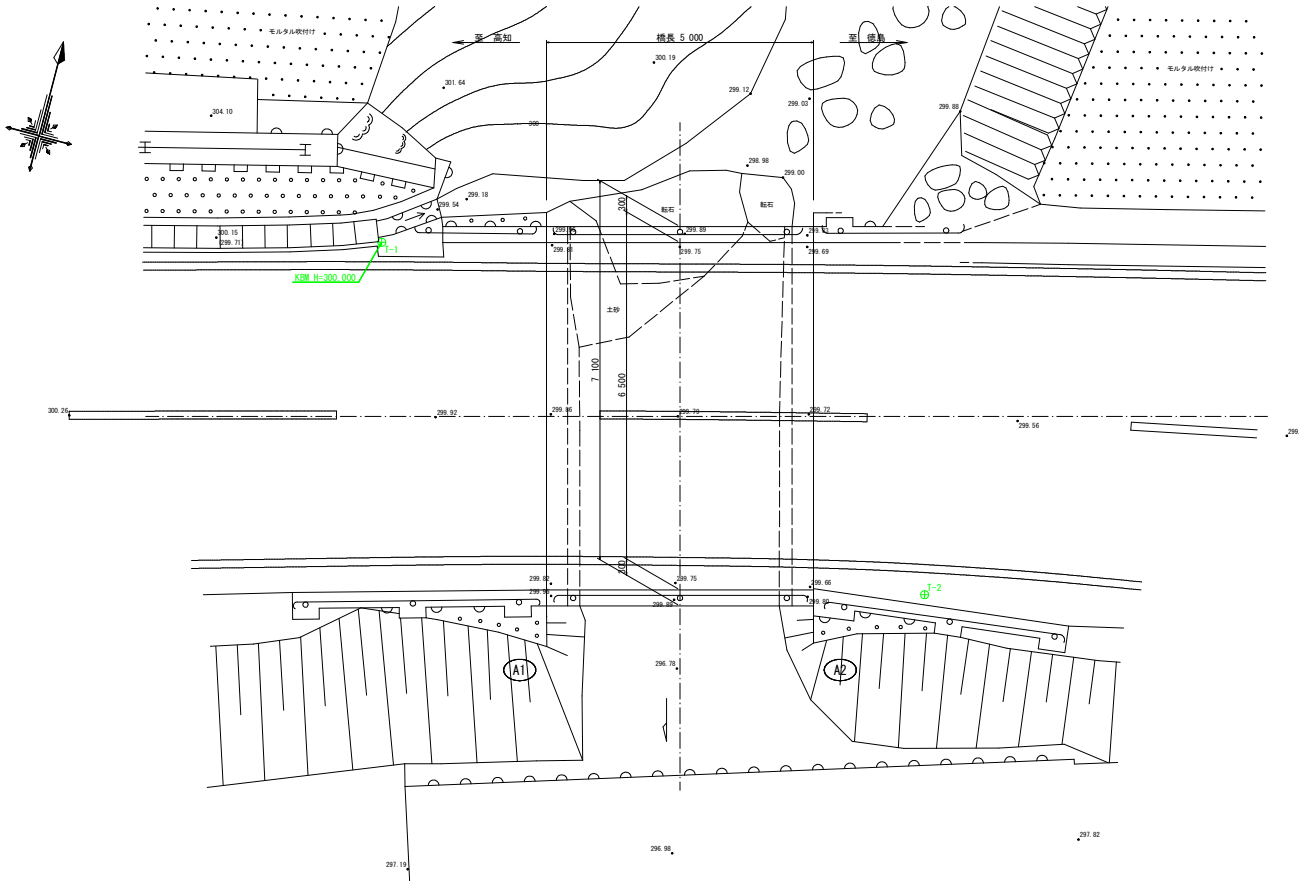
側面図



断面図



平面図



橋梁概要

路線名	一般国道 195号
橋 格	一等橋(TL-20)
橋 長	5,000m
幅 員	7,100m(全幅員)
斜 角	90°(直線橋)
上部工	A1-A2径間 RC床版橋
施工年次	1966年(昭和41年供用開始)
下部工	橋台 橋脚 (不明)
施工年次	1966年(昭和41年供用開始)
交 差 物	山ノ神谷
添 加 物	防護柵(ガードレール)
適用示方書	昭和39年 鉄筋コンクリート道路橋示方書

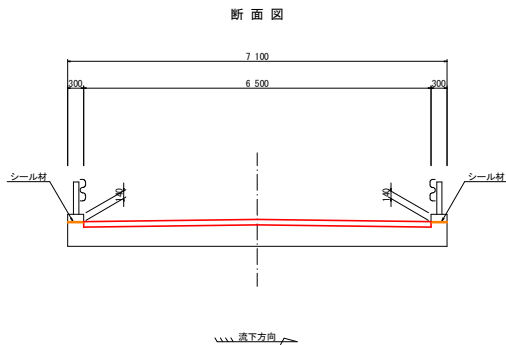
実施設計図面 (樽山橋)

工 事 名	R1那土 面道195号(樽山橋)他1橋 那賀・白石他 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号他		
工事箇所	那賀郡那賀町白石他		
図 面 名	橋梁一般図		
縮 尺	S=1:50	図面番号	1 / 8
会 社 名			
事業者名	徳島県南部総合県民局(那賀)		

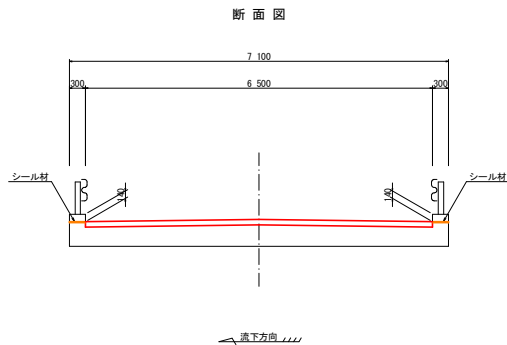
※) 図中の水準高さは任意とする。

伸縮継手取替え工詳細図

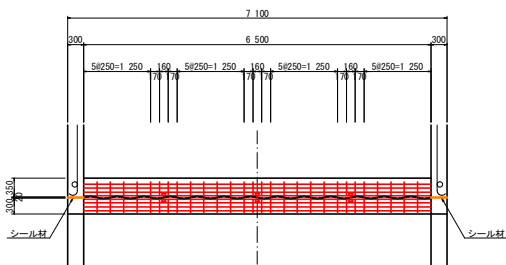
A 1 橋台 S=1:50



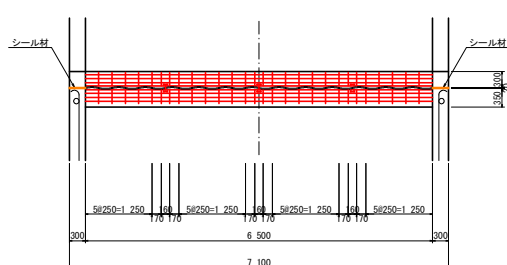
A 2 橋台 S=1:50



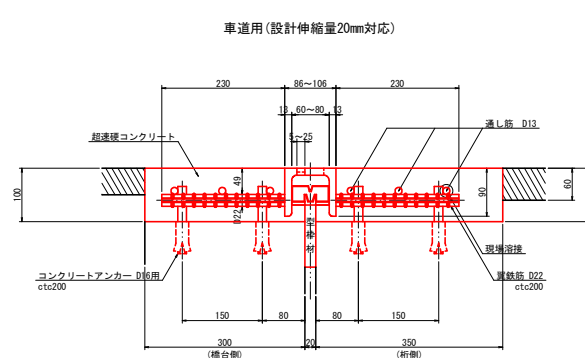
平面図



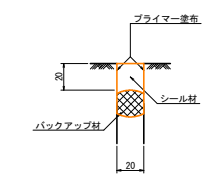
平面図



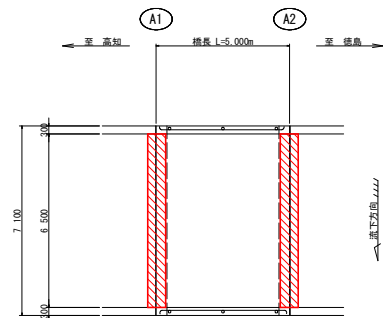
伸縮継手断面図 S=1:5



シール材充填図 S=1:2



位置図



伸縮継手材料表

名称	材質	A1側	A2側	合計	備考
車道用伸縮継手 (荷重支持型、設計伸縮量20mm対応)	SS400, SD345 弾性シール材 樹脂系接着剤	6,500 m	6,500 m	13,000 m	車道用、通し筋を含む
シール材	シリコン系	0.24 l	0.24 l	0.48 l	地盤部
後打コンクリート	超速硬コンクリート	0.423 m ³	0.423 m ³	0.846 m ³	
コンクリートアンカー D16用		112 本	112 本	224 本	

※) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。

※) 既設伸縮装置は、ノージョイントを想定。

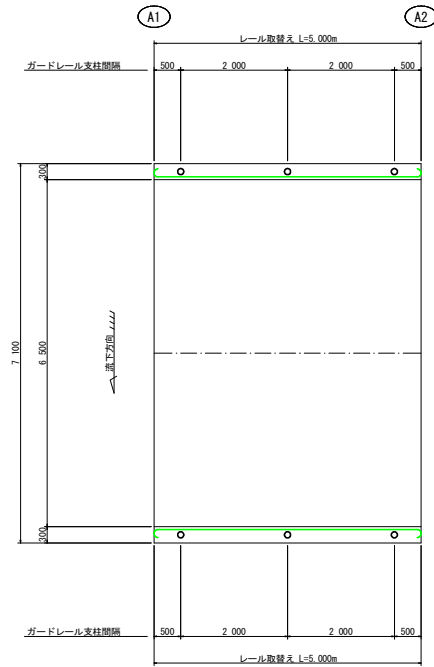
実施設計図面
(標山橋)

工事名	R1那土 面道195号(標山橋) 他1橋 那賀・白石他 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号他		
工事箇所	那賀郡那賀町白石他		
図面名	伸縮継手取替え工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 8
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局(那賀)		

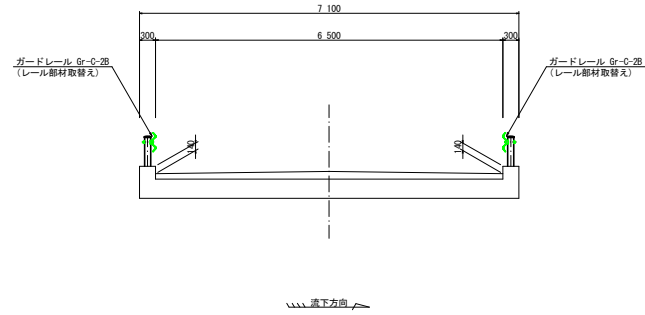
防護柵取替え工詳細図

(レールのみ取替え)

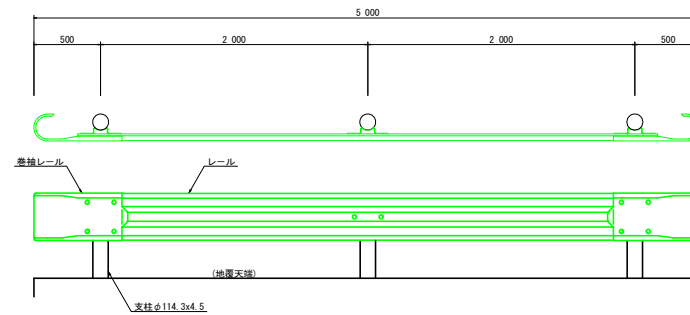
平面図 S=1:50



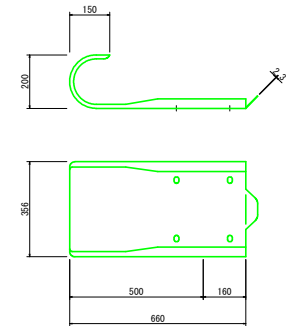
断面図 S=1:50



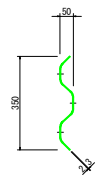
ガードレール詳細図 S=1:20



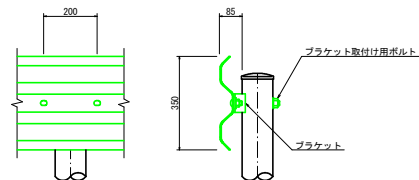
巻袖レール S=1:10



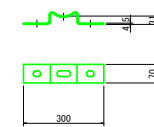
レール断面 S=1:10



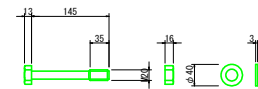
レール取付け詳細 S=1:10



ブラケット S=1:10



ブラケット取付用ボルト S=1:5

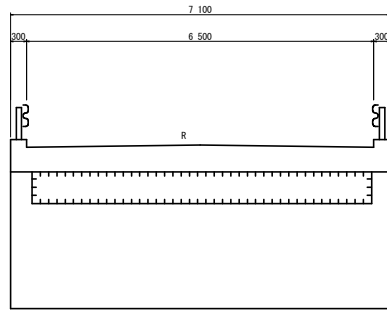


実施設計図面

工事名	R1那土 国道195号(樽山橋) 他1橋 那賀・白石他 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号他		
工事箇所	那賀郡那賀町白石他		
図面名	防護柵取替え工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 8
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

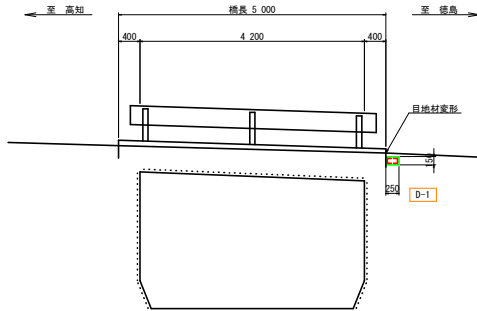
橋台補修工詳細図

A1橋台正面図



流下方向

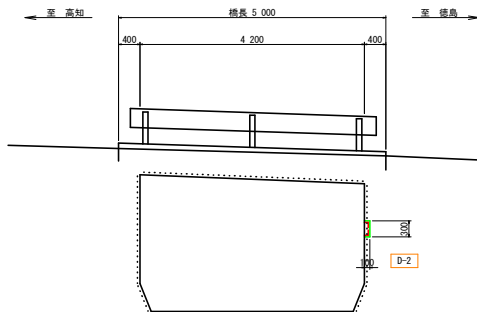
側面図
(上流側)



A1橋台

A2橋台

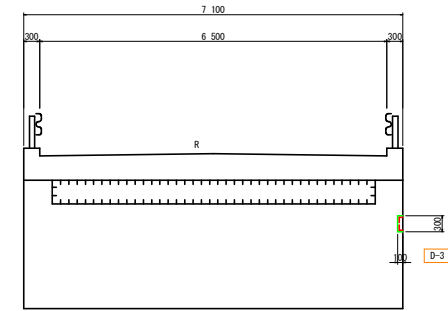
側面図
(下流側)



A1橋台

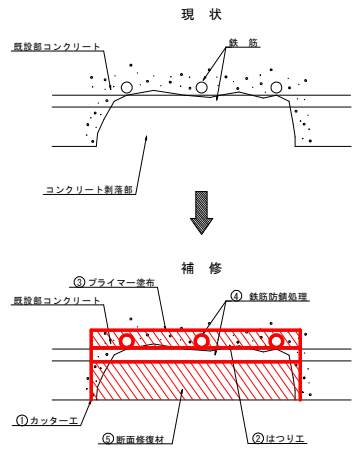
A2橋台

A2橋台正面図



流下方向

断面修復工 (左官工法)



施工フロー図

- ① コンクリートはつり
 - ・はつり範囲をカッターで切断。
 - ・電動ヒックを用いてコンクリート劣化部をはつる。
- ② 鉄筋ケレン
 - ・ファイバーブラシ等により鉄筋表面の錆を落とす。
- ③ 鉄筋防錆処理
 - ・ケレン後、鉄筋表面に剛毛を用いて鉄筋防錆材を塗布する。
- ④ 断面修復

- 1) コテ塗りは空隙を残さないように丁寧に施工する。
- 2) 1回の塗り厚さは断面修復材の仕様の塗り厚さに従い、何層かに分けて施工する。

断面修復工数量表

番号	幅 (m)	長さ (m)	面積 (m ²)	厚さ (mm)	数量 (m ³)
D-1	0.15	0.25	0.038	50	0.002
D-2	0.10	0.30	0.030	50	0.002
D-3	0.10	0.30	0.030	50	0.002
		合計	0.098		0.006

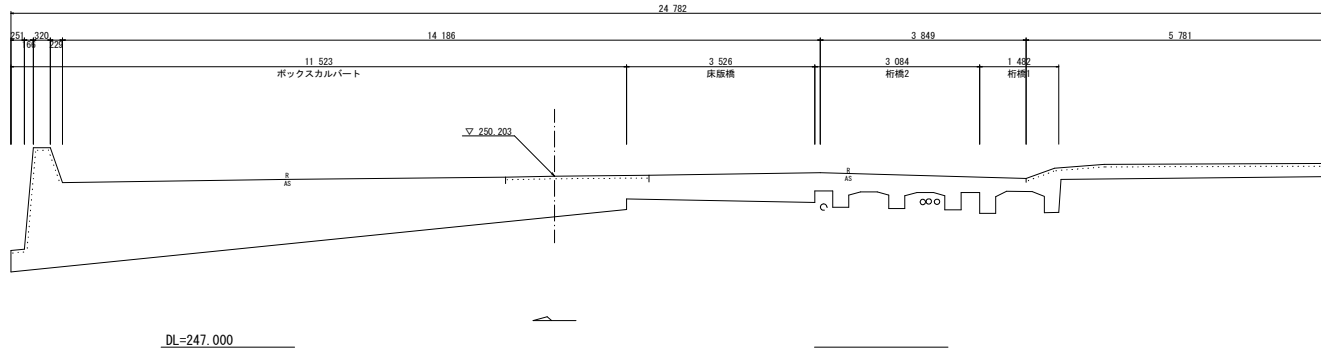
断面修復工 総計 : (面積) $\Sigma A=0.098m^2$
(修復材) $\Sigma V=0.006m^3$

実施設計図面 (標山橋)

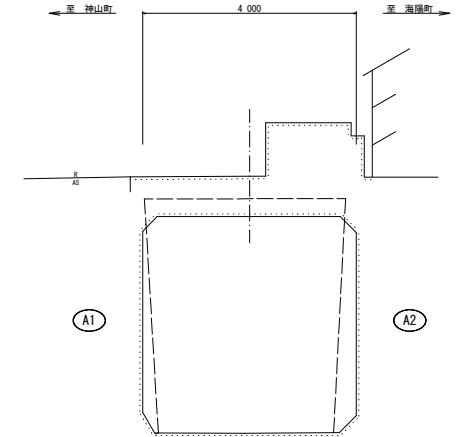
工事名	R1那土 面道195号(標山橋) 他1橋 那賀・白石他 橋梁補修工事		
路線名等	一般国道195号他		
工事箇所	那賀郡那賀町白石他		
図面名	橋台補修工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	4 / 8
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局(那賀)		

無名5号橋 橋梁一般図 S=1:50

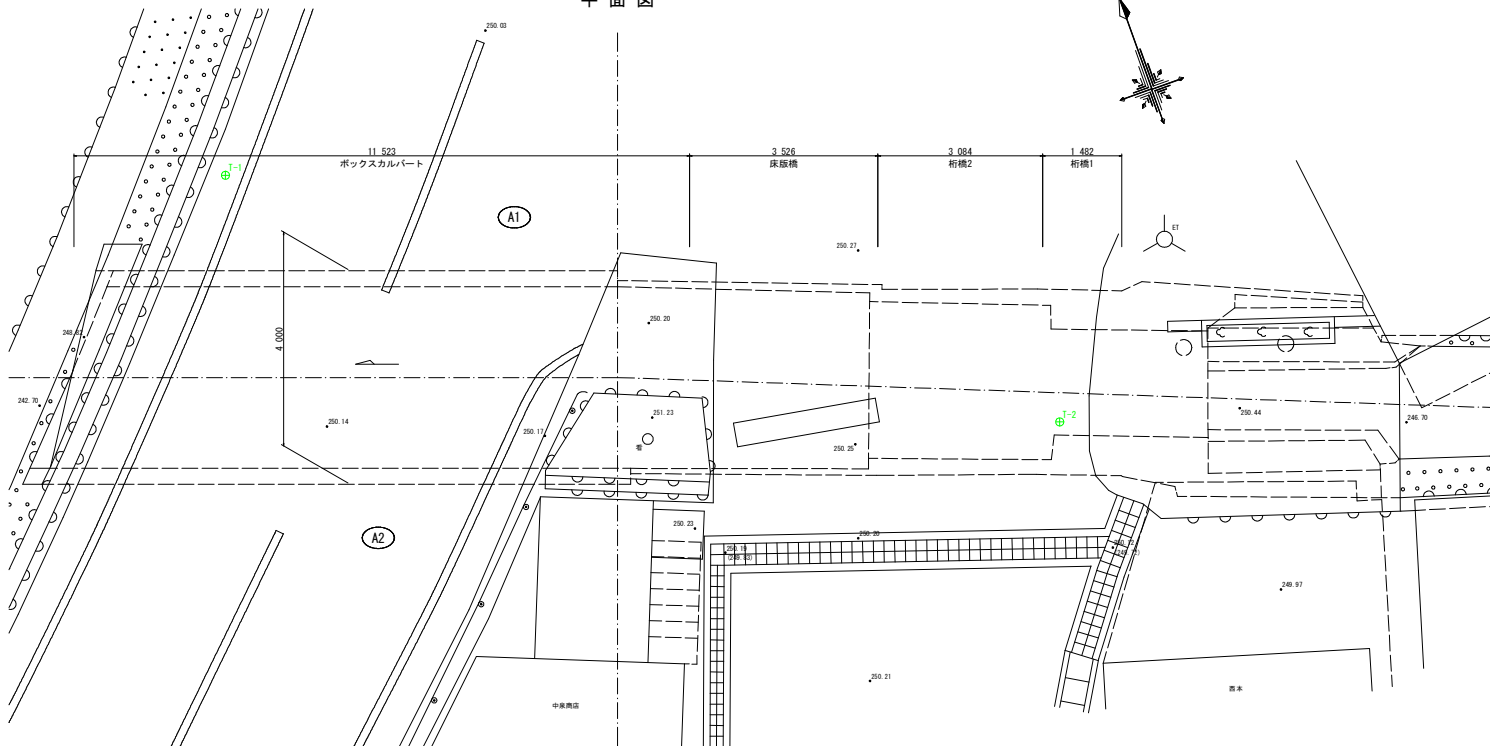
側面図



断面図



平面図



路線名	一般国道 193号
橋 種	(不明)
橋 長	5.000m(ボックスカルバート部全幅)
幅 員	18.600m(全幅員)
斜 角	約67° (ボックスカルバート下流側)
上部工	A1-A2区間 RCT桁橋+RCT桁橋+RC床版+RC溝橋(複合形式)
施工年次	(不明)
下部工	橋台 橋脚 石積み橋台、重力式橋台(基礎形式不明)
施工年次	(不明)
交 差 物	寺谷
添 加 物	添加鋼管(種別不明)
適用示方書	(不明)

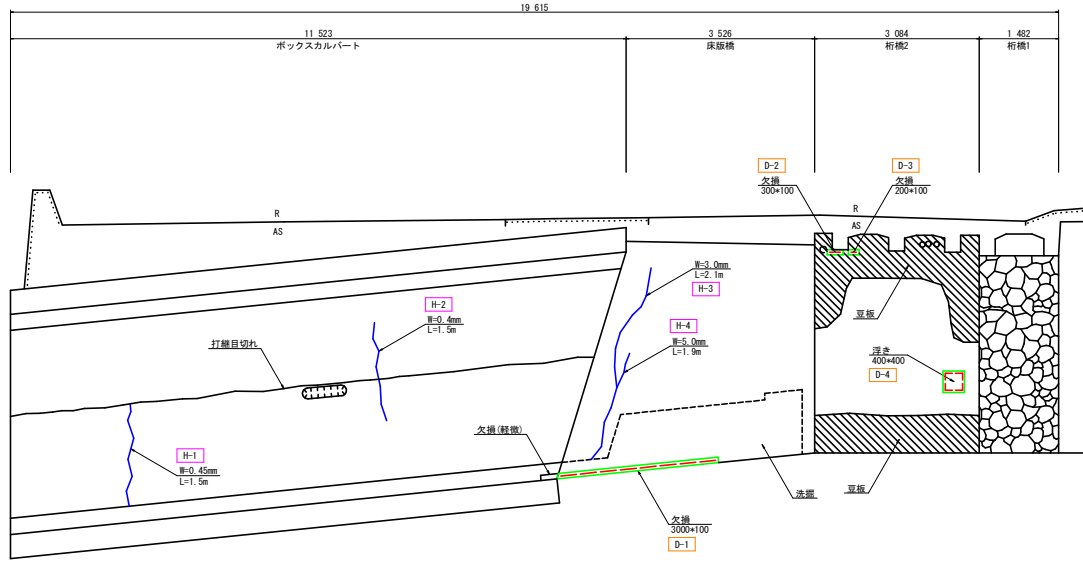
実施設計図面
(無名5号橋)

工 事 名	R1那土 国道195号(神山橋) 他1橋 那賀・白石他 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号他		
工事箇所	那賀郡那賀町白石他		
図 面 名	橋梁一般図		
縮 尺	S=1:50	図面番号	5 / 8
会 社 名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

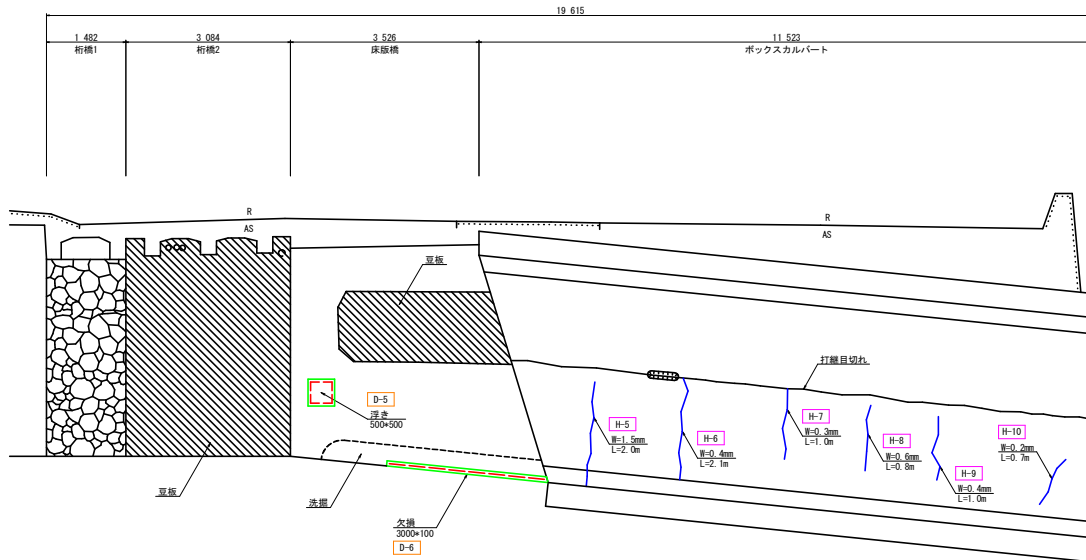
※) 図中の水準高さは任意とする。

函渠及び床版橋補修工詳細図(1)

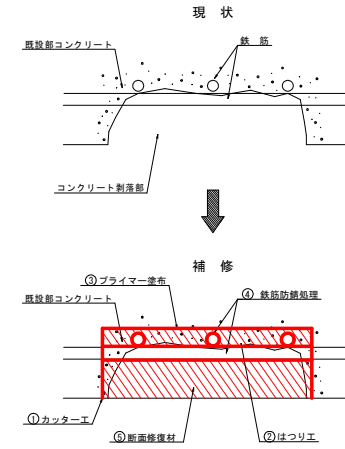
A1橋台正面図 S=1:50



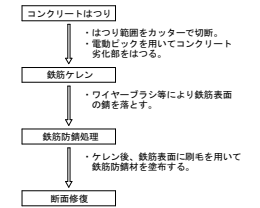
A2橋台正面図 S=1:50



断面修復工 (左官工法)



施工フロー図

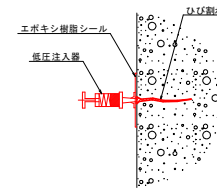


- 1) コシ遣りは空層を残さないよう丁寧に施工する。
- 2) 1回の遣り厚さは断面修復材の仕様の遣り厚さに従い、何層かに分けて施工する。

断面修復工数量表

番号	幅(m)	長さ(m)	面積(m ²)	厚さ(mm)	数量(m ³)
D-1	0.10	3.00	0.300	300	0.090
D-2	0.10	0.30	0.030	50	0.002
D-3	0.10	0.20	0.020	50	0.001
D-4	0.40	0.40	0.160	50	0.008
D-5	0.50	0.50	0.250	50	0.013
D-6	0.10	3.00	0.300	300	0.090
	合計		1.060		0.204

ひび割れ注入工



施工フロー図



ひび割れ注入工数量表

番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)
H-1	0.45	1.50	0.40	0.421
H-2	0.40	1.50	0.40	0.374
H-3	3.00	2.10	0.40	3.931
H-4	5.00	1.90	0.40	9.928
H-5	1.50	2.00	0.40	1.872
H-6	0.40	2.10	0.40	0.524
H-7	0.30	1.00	0.40	0.187
H-8	0.60	0.80	0.40	0.300
H-9	0.40	1.00	0.40	0.250
H-10	0.20	0.70	0.40	0.087
	合計		14.60	13.874

※ ひび割れ深さは厚厚からの想定

※ 低圧注入器設置間隔 #300(標準)

※ 注入量の算出要領
 $V=1200 \times (h \times L) \times (1.30)$
 V: 注入量
 b: ひび割れ幅
 h: ひび割れ深さ
 L: ひび割れ長さ
 1200: エポキシ樹脂系注入材 比重 (kg/m³)
 1.30: ロス率

損傷凡例

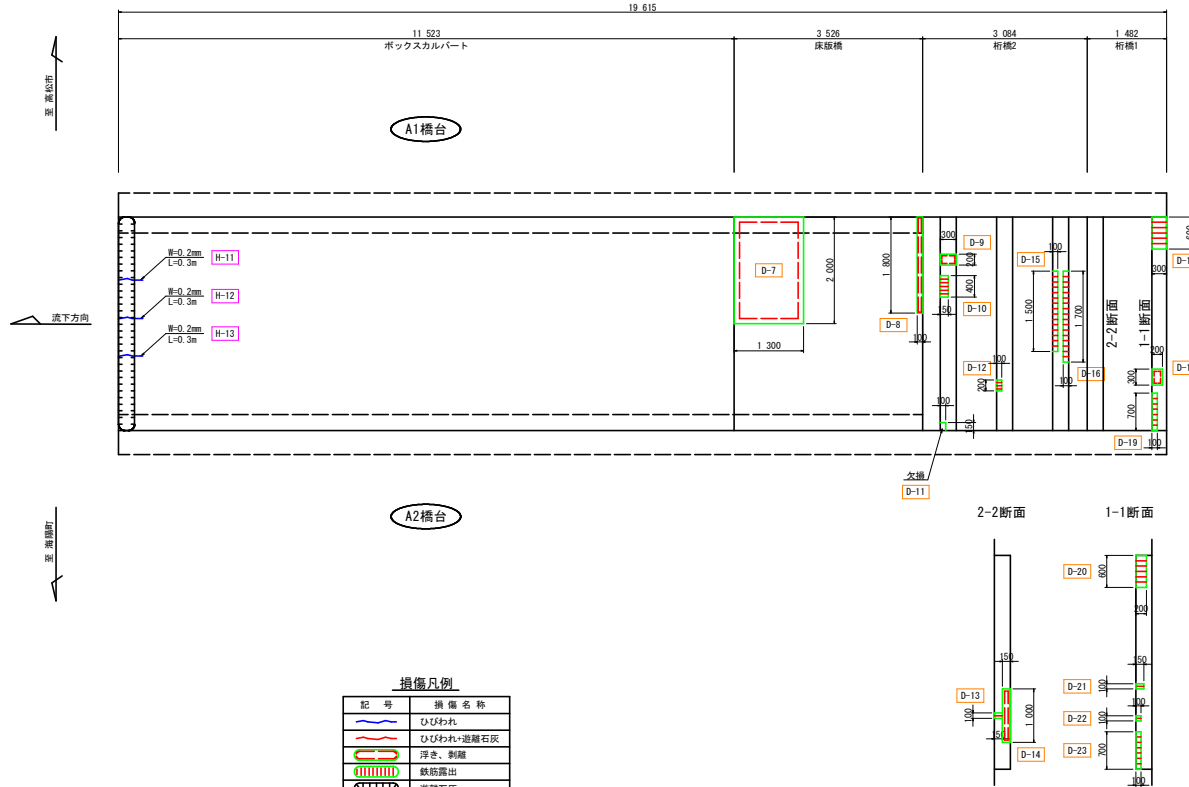
記号	損傷名称
—	ひびわれ
—	ひびわれ+遊離石灰
—	浮き、剥離
—	鉄筋露出
—	遊離石灰
—	表面劣化
—	漏水
—	豆板
—	鋼材腐食
—	その他

実施設計図面 (無名5号橋)

工事名	R1那土 国道195号(樽山橋)他1橋 那賀・白石他 橋梁補修工事		
路線名等	一般国道195号他		
工事箇所	那賀郡那賀町白石他		
図面名	函渠及び床版橋補修工詳細図(1)	図面番号	6 / 8
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

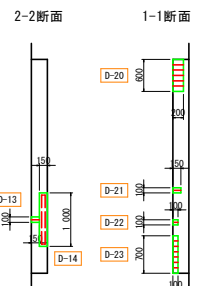
函渠及び床版橋補修工詳細図(2)

函渠頂版及び床版下面 S=1:50

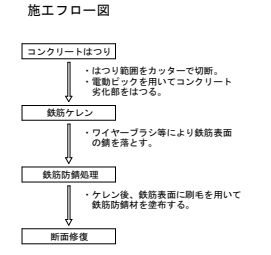
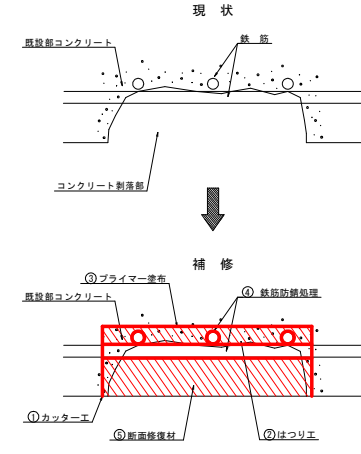


損傷凡例

記号	損傷名称
	ひびわれ
	ひびわれ+遊離石灰
	浮き、剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	表面劣化
	漏水
	豆板
	鋼材腐食
	その他



断面修復工 (左官工法)

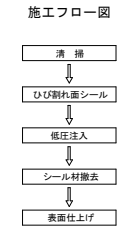
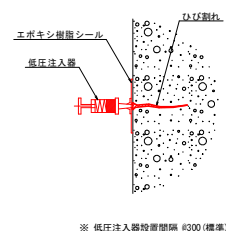


断面修復工数量表

番号	幅(m)	長さ(m)	面積(m ²)	厚さ(mm)	数量(m ³)
D-7	2.00	1.30	2.600	100	0.260
D-8	0.10	1.80	0.180	50	0.009
D-9	0.30	0.20	0.060	50	0.003
D-10	0.15	0.40	0.060	50	0.003
D-11	0.10	0.15	0.015	50	0.001
D-12	0.10	0.20	0.020	50	0.001
D-13	0.15	0.10	0.015	50	0.001
D-14	0.15	1.00	0.150	50	0.008
D-15	0.10	1.50	0.150	50	0.008
D-16	0.10	1.70	0.170	50	0.009
D-17	0.30	0.60	0.180	50	0.009
D-18	0.20	0.30	0.060	50	0.003
D-19	0.10	0.70	0.070	50	0.004
D-20	0.20	0.60	0.120	50	0.006
D-21	0.15	0.10	0.015	50	0.001
D-22	0.10	0.10	0.010	50	0.001
D-23	0.10	0.70	0.070	50	0.004
合計			3.945		0.331

断面修復工 総計：(面積) $\Sigma A=5.005m^2$
(修復材) $\Sigma V=0.535m^3$

ひび割れ注入工



ひび割れ注入工数量表

番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)
H-11	0.20	0.30	0.40	0.037
H-12	0.20	0.30	0.40	0.037
H-13	0.20	0.30	0.40	0.037
合計		0.90		0.111

※ ひび割れ深さは壁厚からの想定

※ 注入量の算出要領
 $V=1200 \times b \times h \times L \times 1.30$
 V: 注入量
 b: ひび割れ幅
 h: ひび割れ深さ
 L: ひび割れ長さ
 1200: エポキシ樹脂系注入材 比重 (kg/m³)
 1.30: ロス率

ひび割れ注入工 総計：(延長) $\Sigma L=15.500m$
(注入量) $\Sigma V=13.985kg$

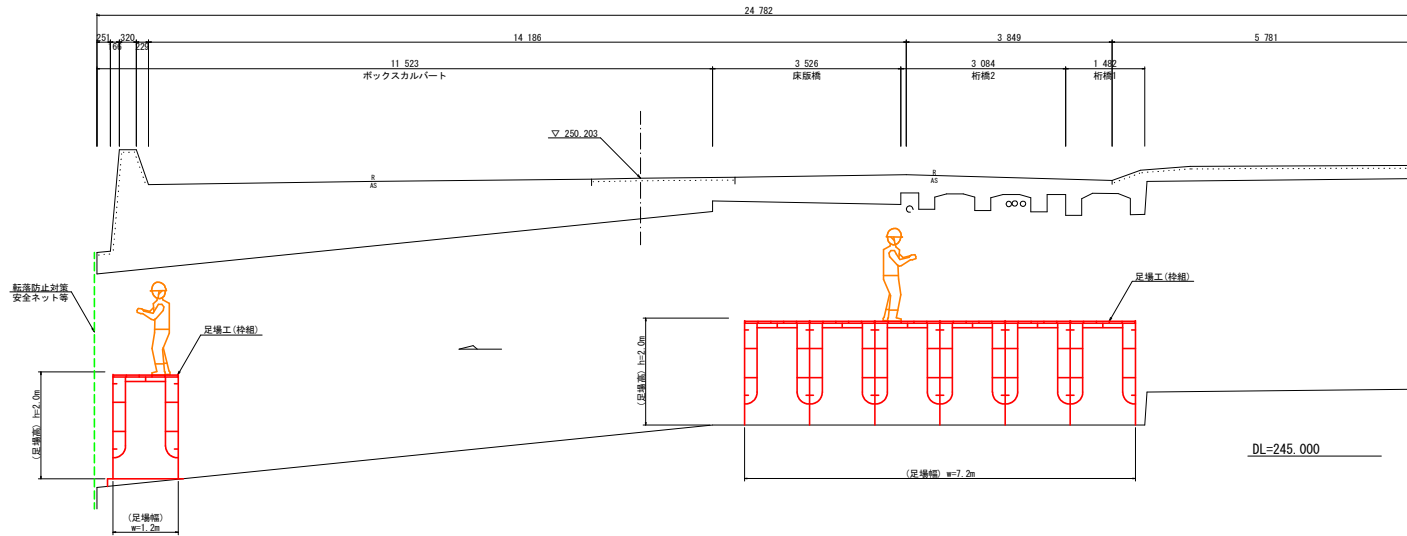
実施設計図面

(無名5号橋)

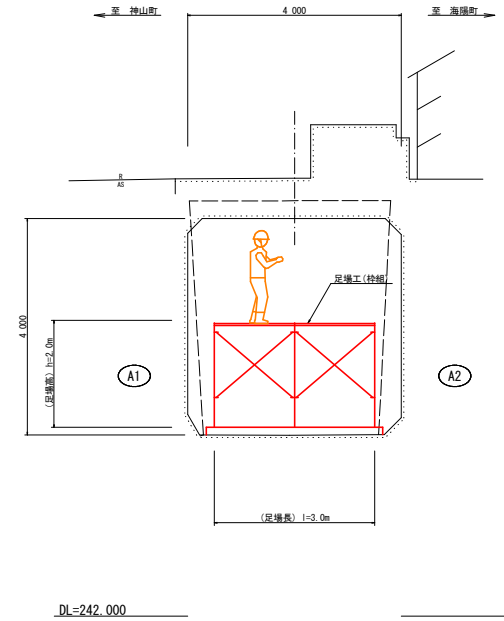
工事名	R1郡土 面道195号(神山橋)他1橋 那賀・白石他 橋梁補修工事
路線名等	一般国道195号他
工事箇所	那賀郡那賀町白石他
図面名	函渠及び床版橋補修工詳細図(2)
縮尺	図示 図面番号 7 / 8
会社名	
事業者名	徳島県南総合県民局(那賀)

仮設工詳細図 S=1:50

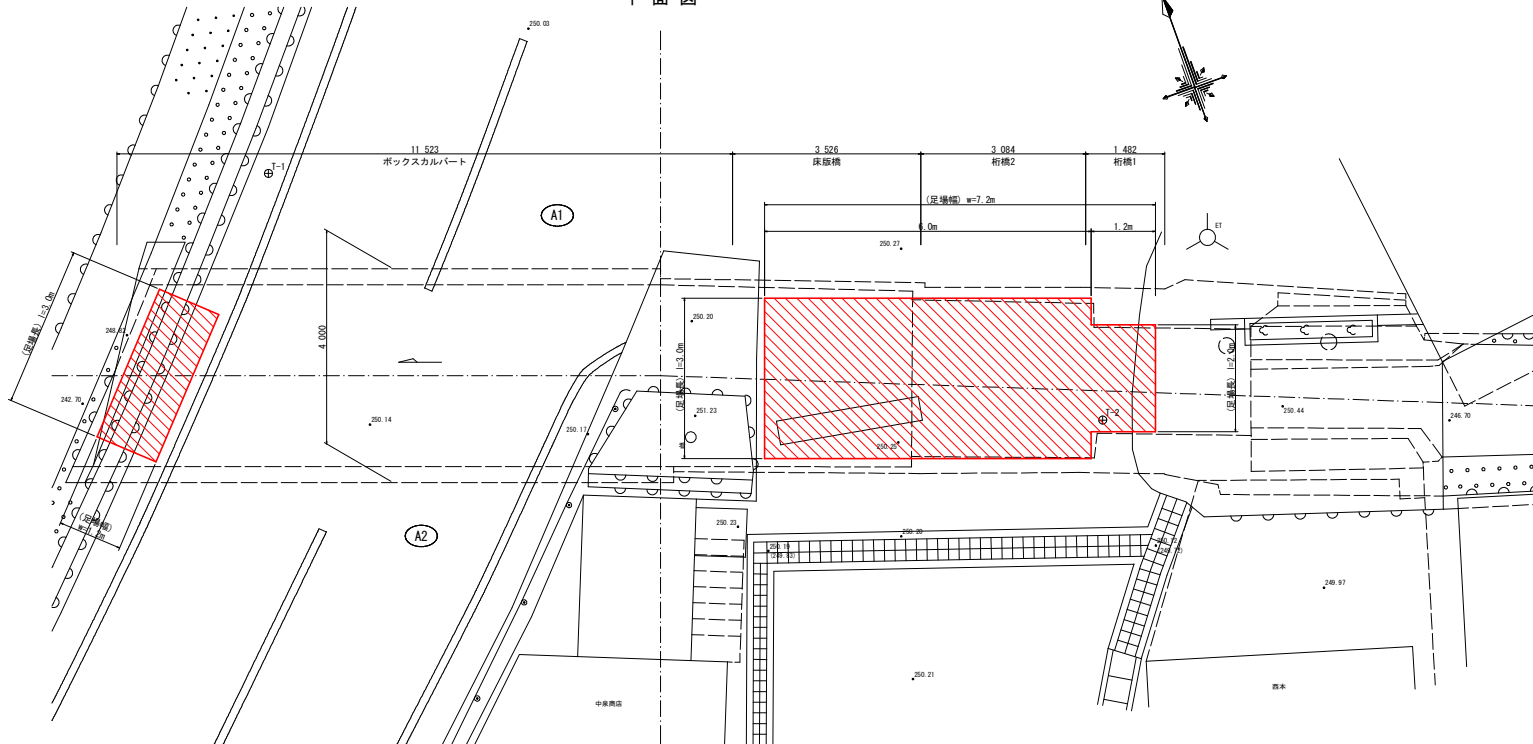
側面図



断面図



平面図



- ※ 図中の水準高さは任意とする。
- ※ 本図は参考であり、実施にあたっては現地状況と資材に適した足場構築を行うものとする。
- ※ 足場の設置は、非出水期(11月～翌5月)を基本とする。
- ※ ボックスカルバート社口側の作業時には安全に留意し、転落防止の対策を行うこと。

実施設計図面 (無名5号橋)

工事名	R1郡土 国道195号(神山橋)他1橋 那賀・白石他 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号他		
工事箇所	那賀郡那賀町白石他		
図面名	仮設工詳細図		
縮尺	S=1:50	図面番号	8 / 8
会社名			
事業者名	徳島県南総合県民局<那賀>		